

## 1. 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、四半期ごとに砂糖および異性化糖の需給見通しを公表している。3月に「平成29砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し（第3回）」を公表した（詳細は2018年5月号参照）。

### 平成29砂糖年度（10月～翌9月）の見通し

#### 【砂糖】

総消費量：193万7000トン（前回見通しと同水準）

総供給量：199万2000トン（前回見通しから5万8000トン増）

#### 【異性化糖】

消費量および供給量：82万4000トン（同9000トン増）

表1 平成29砂糖年度における砂糖の需給見通し

(単位：千トン)

		平成28砂糖年度 (実績)	平成29砂糖年度				合 計	
			10月～12月 (実績)	1月～3月 (実績見込み)	4月～6月 (見通し)	7月～9月 (見通し)		
消費量	分みつ糖	1,893	500.0	431.0	485.8	483.2	1,900	
	含みつ糖	36	6.1	14.3	10.3	6.0	37	
	合 計	1,929	506.1	445.3	496.1	489.2	1,937	
供給量	国内産糖	分みつ糖	678	354.7	391.3	37.5	-	783
		含みつ糖	10	1.2	7.7	1.4	-	10
		小計	688	355.9	399.0	38.9	-	794
	輸入糖	分みつ糖	1,191	336.9	166.1	353.2	332.0	1,188
		含みつ糖	10	1.7	4.7	3.1	0.9	10
		小計	1,201	338.6	170.8	356.3	332.9	1,199
	合計	分みつ糖	1,869	691.6	557.4	390.7	332.0	1,972
		含みつ糖	20	2.9	12.4	4.5	0.9	21
		小計	1,889	694.5	569.8	395.2	332.9	1,992
期末在庫		272	464.8	506.8	405.9	249.7	250	

資料：農林水産省「平成29砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し（第3回）」

注1：分みつ糖は精糖ベースの数量、含みつ糖は製品ベースの数量である。

注2：輸入糖の分みつ糖供給量は、機構売買数量である。

表2 平成29砂糖年度における異性化糖の需給見通し

(単位：千トン)

	平成28砂糖年度 (実績)	平成29砂糖年度				合 計
		10月～12月 (実績)	1月～3月 (実績見込み)	4月～6月 (見通し)	7月～9月 (見通し)	
消費量	832	171.7	184.1	244.8	223.5	824
供給量	832	171.7	184.1	244.8	223.5	824

資料：農林水産省「平成29砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し（第3回）」

注：標準異性化糖（果糖55%ものの固形ベース）に換算した数量である。

## 2. 異性化糖の移出動向

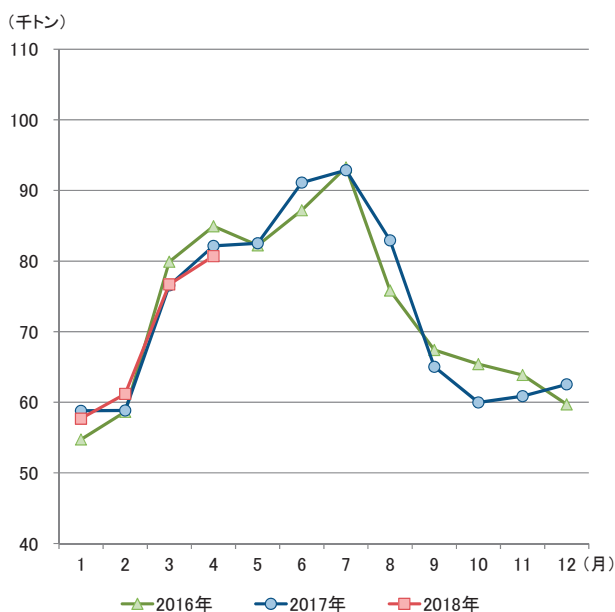
### 4月の移出数量は前年同月からやや増加

2018年4月の異性化糖の移出数量は、8万5076トン（前年同月比3.6%増、前月比10.9%増）であった（図1）。

4月の規格別の移出量は、次の通りであった（図2）。

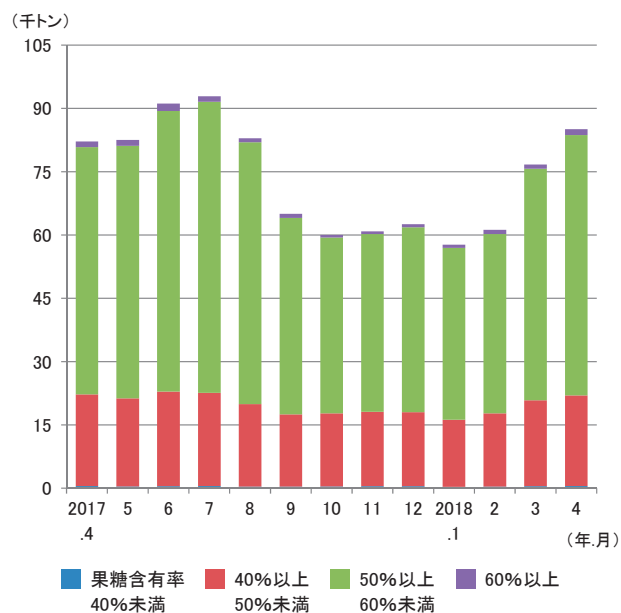
果糖含有率40%未満	489トン
（前年同月比4.0%減、前月比2.1%増）	
同40%以上50%未満	2万1516トン
（同0.9%減、同5.8%増）	
同50%以上60%未満	6万1682トン
（同5.2%増、同12.3%増）	
同60%以上	1389トン
（同4.1%増、同42.7%増）	

図1 異性化糖の移出量の推移



資料：農畜産業振興機構調べ

図2 異性化糖の種類別移出量の推移



資料：農畜産業振興機構調べ

## 3. 輸入動向

### 【分みつ糖の輸入動向】

#### 3月の輸入量は前年同月から大幅に減少

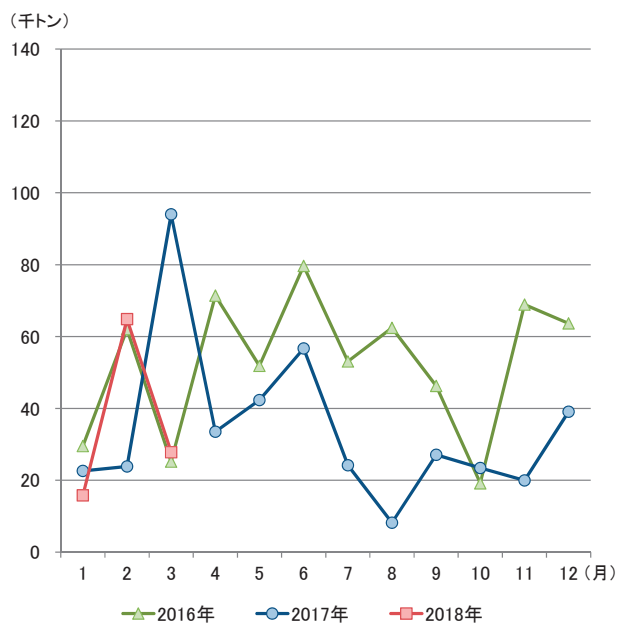
財務省「貿易統計」によると、2018年3月の分みつ糖（HSコード 1701.14-110）の輸入量は、2万7823トン（前年同月比70.4%減、前月比57.1%減）であった（図3）。

輸入先国はタイおよび米国の2カ国で、輸入量は次の通りであった（図4）。

タイ	2万7779トン
（前年同月比64.8%減、前月比56.5%減）	
米国	44トン
（同2.3倍、前月輸入実績なし）	

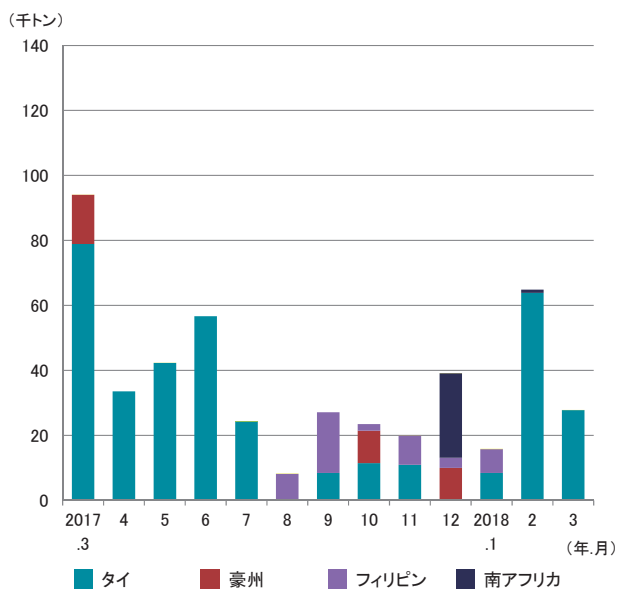
また、同月における豪州からの高糖度原料糖（糖度98.5度以上99.3度未満、HSコード1701.14-200）の輸入量は、2万507トン（前年同月比48.7%減、前月比24.1%減）であった。

図3 分みつ糖の輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1701.14-110

図4 分みつ糖の国別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1701.14-110

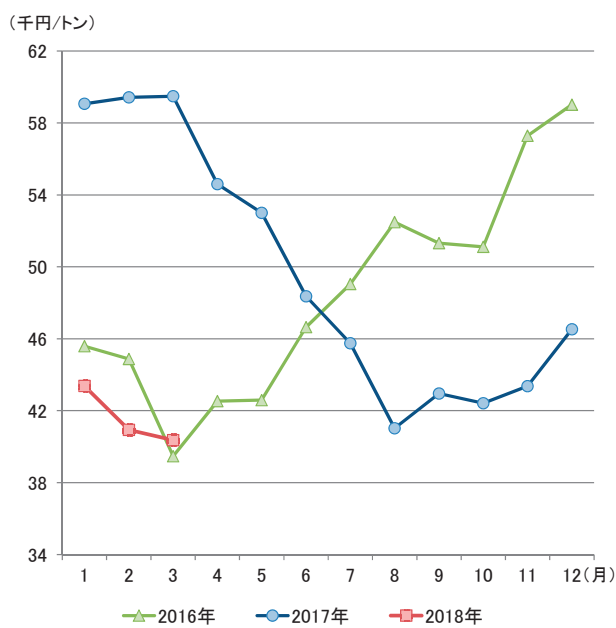
2018年3月の1トン当たりの輸入価格は、4万365円（前年同月比32.1%安、前月比1.4%安）であった（図5）。

タイ 4万238円  
（前年同月比31.6%安、前月比1.4%安）

米国 12万205円  
（同9.8%安、前月輸入実績なし）

また、同月における豪州からの高糖度原料糖の1トン当たりの輸入価格は、4万6011円（前年同月比25.7%安、前月比11.7%高）であった。

図5 分みつ糖の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1701.14-110

### 【含みつ糖の輸入動向】

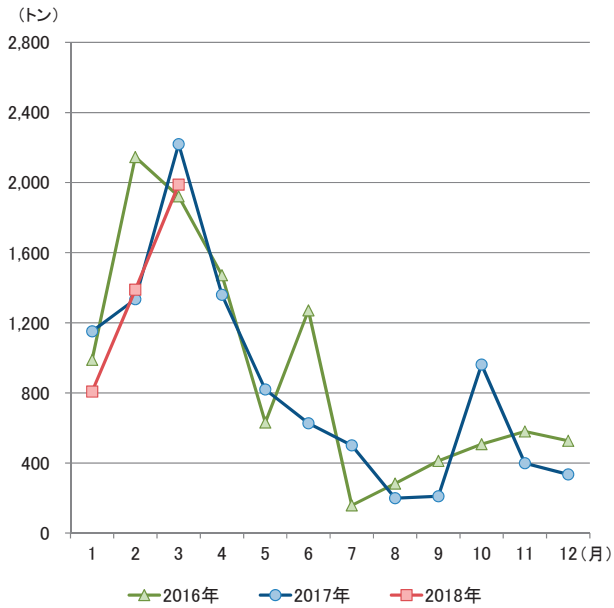
#### 3月の輸入量は前年同月からかなり減少

財務省「貿易統計」によると、2018年3月の含みつ糖（HSコード 1701.13-000、1701.14-190）の輸入量は、1989トン（前年同月比10.4%減、前月比43.2%増）であった（図6）。

輸入先国はタイ、中国およびフィリピンの3カ国で、国別の輸入量は次の通りであった（図7）。

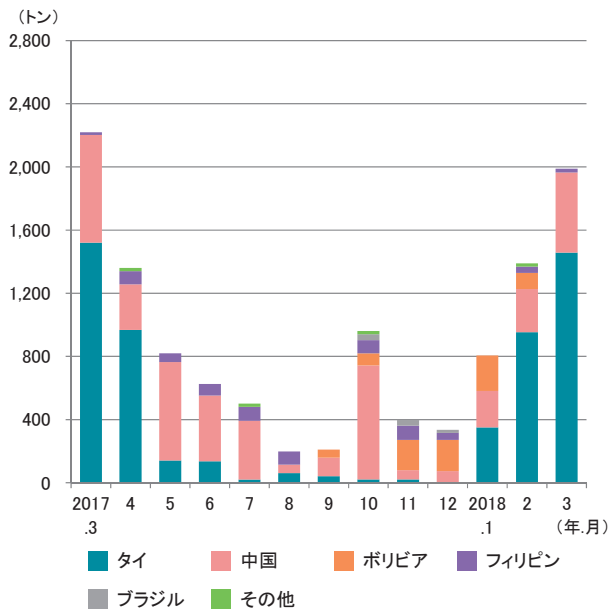
タイ 1457トン  
（前年同月比4.2%減、前月比52.9%増）  
中国 508トン  
（同25.5%減、同86.1%増）  
フィリピン 24トン  
（同41.2%増、同40.0%減）

図6 含みつ糖の輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1701.13-000、1701.14-190

図7 含みつ糖の国別輸入量の推移



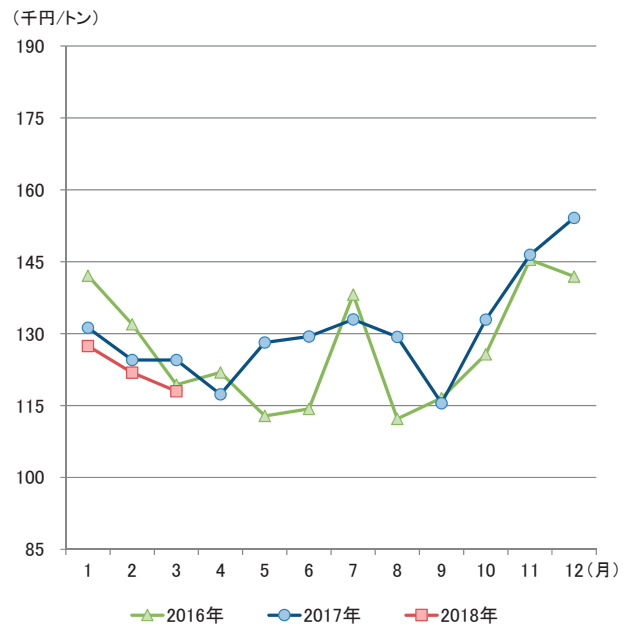
資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1701.13-000、1701.14-190

2018年3月の1トン当たりの輸入価格は、11万7981円（前年同月比5.2%安、前月比3.2%安）であった（図8）。

国別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	11万5104円
	（前年同月比5.1%安、前月比1.6%安）
中国	12万1988円
	（同5.7%安、同3.6%安）
フィリピン	20万7833円
	（同5.1%安、同31.4%高）

図8 含みつ糖の輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」  
注：HSコード1701.13-000、1701.14-190

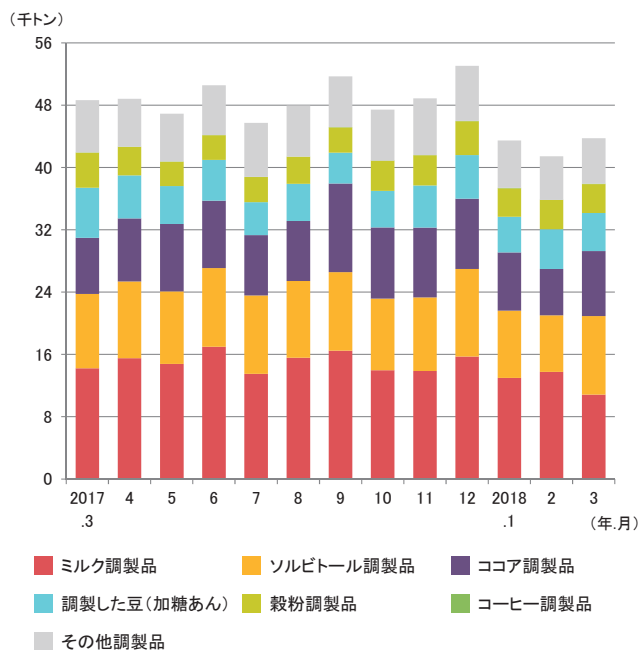
### 【加糖調製品の輸入動向】

#### 3月の加糖調製品の輸入量は前年同月からかなり減少

財務省「貿易統計」によると、2018年3月の加糖調製品の輸入量は、4万3767トン（前年同月比10.0%減、前月比5.6%増）であった（図9）。

品目別の輸入量は、次の通りであった（表3）。

図9 加糖調製品の品目別輸入数量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注：各品目のHSコードは次の通り。

- ココア調製品：1806.10-100、1806.20.111、1806.20-190
- コーヒー調製品：2101.11-100、2101.12-110、2101.12-246
- 調製した豆（加糖あん）：2005.40-190、2005.51-190、2005.99-119
- ミルク調製品：1901.90-219、2106.90-284
- ソルビトール調製品：2106.90-510
- 穀粉調製品：1901.90-251、1901.90-252
- その他調製品：2106.90-590、2101.20-246、2106.90-282、2106.10-219

表3 加糖調製品の品目別輸入数量（3月）

区分	輸入量 (トン)	前年同月比 (%)	前月比 (%)
ミルク調製品	10,853	▲ 23.7	▲ 21.1
ソルビトール調製品	10,075	5.5	39.0
ココア調製品	8,349	15.9	40.0
調製した豆（加糖あん）	4,893	▲ 23.9	▲ 4.3
穀粉調製品	3,718	▲ 17.8	▲ 0.8
コーヒー調製品	31	▲ 4.3	74.6
その他調製品	5,849	▲ 12.5	4.6

資料：財務省「貿易統計」

## 4. 価格動向

### 【市場価格】

#### 砂糖、異性化糖ともに前月と同水準で推移

4月の糖種別・地域別の砂糖価格（日経相場）は次の通りであった。

#### 上白糖（大袋）

東京 1キログラム当たり189～190円  
 大阪 同190円  
 名古屋 同193円  
 関門 同193円

#### 上白糖（小袋）

東京 1キログラム当たり202～203円  
 大阪 同204円

#### 本グラニュー糖（大袋）

東京 1キログラム当たり194～195円  
 大阪 同195円  
 名古屋 同198円

#### ビート・グラニュー糖（大袋）

東京 1キログラム当たり189～190円  
 大阪 同190円  
 名古屋 同191円

4月の異性化糖の価格（日経相場、大口需要家向け価格、東京、タンクローリーもの、JAS規格品、水分25%）は、次の通りであった。

#### 果糖分42%もの

1キログラム当たり131～132円

#### 果糖分55%もの

同137～138円

### 【小売価格】

#### 4月上白糖小袋の地域間の価格差は最大で25.8円

KSP-POSデータ（全国535店舗）によると、スーパーにおける4月上白糖小袋（1キログラム）の平均小売価格は、194.8円（前年同月差2.3円高、前月差2.9円高）であった。

同月の地域別<sup>（注）</sup>の平均小売価格は次の通りで

あった（表4）。

表4 上白糖の地域別平均小売価格（4月）

（単位：円/kg）

地域	平均価格	対前年同月価格差	対前月価格差
北海道	199.3	7.6	1.4
東北	203.0	3.1	0.2
関東など	181.4	0.2	0.0
首都圏	198.0	7.0	11.5
中部	183.1	2.3	3.2
関西	193.0	1.0	2.1
中国・四国	207.2	▲4.2	0.1
九州・沖縄	192.4	▲1.6	▲6.1
全平均	194.8	2.3	2.9

資料：農畜産業振興機構調べ

最も高かったのは中国・四国で、最も安かった関東などとの価格差は25.8円であった。

（注）地域の内訳は次の通りである。以下、グラニュー糖および三温糖も同じである。

関東など：茨城県、栃木県、群馬県、長野県、山梨県、静岡県

首都圏：東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県

中部：新潟県、富山県、石川県、福井県、岐阜県、三重県、愛知県

関西：大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、和歌山県、奈良県

#### 4月のグラニュー糖小袋の地域間の価格差は最大で73.3円

KSP-POSデータ（全国535店舗）によると、スーパーにおける4月のグラニュー糖小袋（1キログラム）の平均小売価格は、244.4円（前年同月差1.4円高、前月差0.4円高）であった。

同月の地域別の平均小売価格は次の通りであった（表5）。

表5 グラニュー糖の地域別平均小売価格（4月）

（単位：円/kg）

地域	平均価格	対前年同月価格差	対前月価格差
北海道	204.1	3.8	0.2
東北	277.4	3.4	0.0
関東など	248.3	▲1.2	▲0.3
首都圏	249.7	1.0	0.2
中部	251.1	0.6	2.1
関西	230.1	1.7	0.6
中国・四国	259.3	0.4	▲2.7
九州・沖縄	225.3	6.2	2.5
全平均	244.4	1.4	0.4

資料：農畜産業振興機構調べ

最も高かったのは東北で、最も安かった北海道との価格差は73.3円であった。

#### 4月の三温糖小袋の地域間の価格差は最大で55.8円

KSP-POSデータ（全国535店舗）によると、スーパーにおける4月の三温糖小袋（1キログラム）の平均小売価格は、236.7円（前年同月差0.7円高、前月差1.1円高）であった。

同月の地域別の平均小売価格は次の通りであった（表6）。

表6 三温糖の地域別平均小売価格（4月）

（単位：円/kg）

地域	平均価格	対前年同月価格差	対前月価格差
北海道	240.3	▲1.0	▲6.7
東北	260.8	1.8	3.2
関東など	241.5	▲1.0	▲0.9
首都圏	231.9	▲1.3	0.9
中部	230.5	2.3	2.7
関西	228.7	2.9	4.2
中国・四国	258.3	5.5	4.9
九州・沖縄	205.0	▲6.3	▲5.7
全平均	236.7	0.7	1.1

資料：農畜産業振興機構調べ

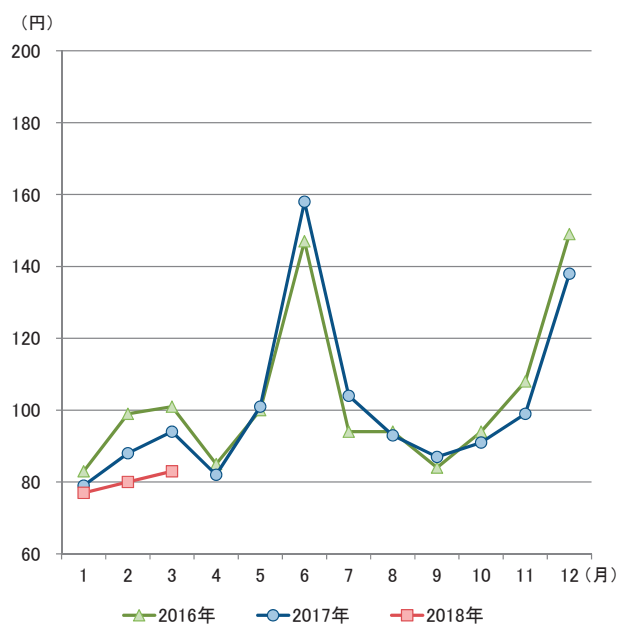
最も高かったのは東北で、最も安かった九州・沖縄との価格差は55.8円であった。

## 【購入金額および購入量】

### 3月の砂糖の支出金額は前年同月からかなり大きく下落

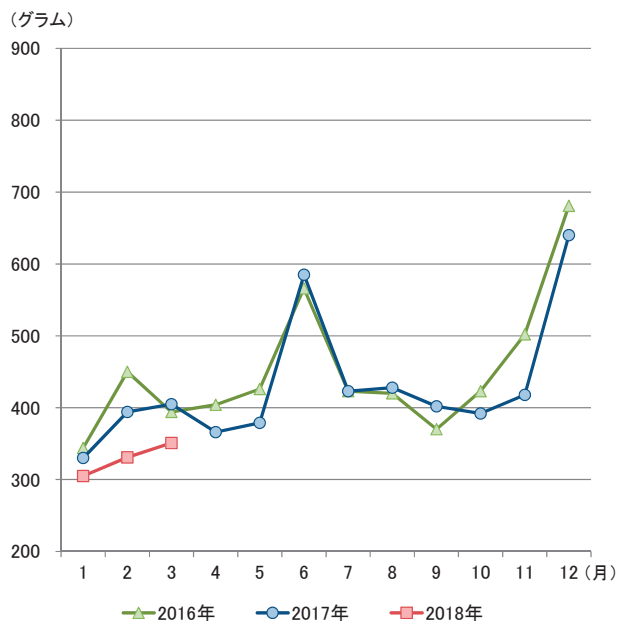
総務省「家計調査」によると、2018年3月における100世帯当たりの砂糖の購入頻度は36で、1世帯（2人以上）当たりの支出金額は、83円（前年同月比11.7%安、前月比3.8%高）であった（図10）。また、同月の1世帯当たりの砂糖の購入数量は、351グラム（同13.3%減、同6.0%増）であった（図11）。

図10 1世帯当たりの砂糖に係る支出額の推移



資料：総務省「家計調査」

図11 1世帯当たりの砂糖の購入数量の推移



資料：総務省「家計調査」